

2022年度(令和4年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75.00	25.00	0.00	0.00
女子	50.00	50.00	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	87.50	12.50	0.00	0.00
女子	58.33	33.33	8.33	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	68.75	18.75	12.50	0.00
女子	25.00	25.00	41.67	8.33

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.25	19.13	32.88	38.94	49.75	9.56	154.94	20.63	52.63	女子	15.75	18.50	36.17	39.67	40.58	10.06	147.25	15.67	54.67

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未滿

重点課題および要因

情意面

- ・女子は運動やスポーツの習慣が少ない児童が多い。
- ・運動は嫌いではないが、自分から進んで運動をしようとするまでの興味にはなっていない。

体力面

- ・上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m走。
- ・運動習慣や興味関心の差が運動の機会につながり、体力の差となっている。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備運動の中に、基本の運動やサーキットトレーニングを取り入れ、基本的な体力向上につなげる。
- ・児童が運動に興味を持ち、運動をしようとする児童主体の授業展開に向けた授業改善を進める。
- ・児童の運動量を増やし、体力向上につなげる授業展開を工夫する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・児童主体の学級遊びを定期的に仕組み、運動と集団での遊びに対する興味関心を高める。
- ・取組句間を通して、朝の時間や大休憩に運動を行う機会を設定し、カードを活用する等、目標を持たせて取り組ませる。(かけ足、縄跳び等)

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」、「嫌い」及び、「体育の授業が「やや楽しくない」「楽しくない」と答える児童の割合10%未滿。
- ・運動・スポーツの実施状況で「月に1~3回」と「しない」と答える児童の割合30%未滿。
- ・反復横跳び、50m走を県平均かつ全国平均以上にする。また、体力テスト合計点を県平均かつ全国平均以上にする。